



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社リニカル

コード番号 2183 URL <https://www.linical.com/ja/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 秦野 和浩

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 高橋 明宏 TEL 06-6150-2582

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,955	△14.0	△332	—	△261	—	△316	—
2024年3月期第3四半期	9,248	0.0	641	△13.4	632	△17.7	253	△56.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △217百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 558百万円 (△28.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△14.03	—
2024年3月期第3四半期	11.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	17,399	7,678	44.1	339.97
2024年3月期	18,539	8,235	44.4	364.60

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 7,678百万円 2024年3月期 8,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,430	△9.1	△650	—	△550	—	△570	—	△25.24

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	24,740,000株	2024年3月期	24,740,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	2,153,569株	2024年3月期	2,153,564株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	22,586,433株	2024年3月期3Q	22,586,436株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

① 当第3四半期連結累計期間の経営成績の状況

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、米国が前年同期比で増収となる一方で、日本・アジア地域が前年同期比で大幅な減収となったことにより、連結の売上高は7,955百万円（前年同期比14.0%減）となりました。利益面では、売上の好調な米国が営業増益となる一方で、日本・アジア地域が大幅な減収により営業赤字となったことから営業損失は332百万円（前年同期は641百万円の営業利益）、受取利息の増加や為替差益の計上により経常損失は261百万円（前年同期は632百万円の経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は316百万円（前年同期は253百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

② 地域別の状況

日本においては、前期に複数の大型既存案件の中止や期間短縮の契約変更が発生したことによる当期売上への影響を挽回できず、前年同期比で大幅な減収、営業赤字となりました。日本の製薬・治験業界ではドラッグ・ロスが深刻な社会課題となっており厳しい市場環境が続いていますが、当社では欧米及びアジア事業と連携して海外企業への営業活動を継続しており、第3四半期に国内および海外の製薬・バイオ企業から日本での大型試験を複数受託しています。加えて契約未締結の内諾案件が複数あり、第4四半期以降の売上高への寄与を見込んでいます。また、人員稼働率向上のための配置転換等の施策の実行と販管経費の見直しを行い業績改善に努めています。

米国においては、受注した業務が想定通り進捗し順調に売上高を計上していることに加え、追加作業発生による契約変更等もあり、前年同期比で増収増益となりました。引き続き米国CRO市場の深耕に注力し、持続的な成長を図ってまいります。

欧州においては、米国事業との連携を推し進めたことによる営業面での成果を発揮しつつありますが、当期の売上増加に寄与するまでには至らず前年同期比で減収、営業赤字となりました。欧州での営業人員の採用による体制の強化を進めており、受注拡大に注力してまいります。

韓国においては、医療ストライキの影響が大きく、既存案件の契約変更による売上金額の減少に加え複数案件の進捗遅れにより、前年同期比で大幅な減収、営業赤字となりました。しかしながら足元では、日本・アジア地域事業と連携することでグループ企業経由で国外企業からの多数の受託に成功しています。引き続き受注獲得に向け国内外で営業活動を進めてまいります。

中国においては、既存案件の終了に伴う売上減少等により前年同期比で減収となりましたが、解約に伴う一時金の発生等により営業赤字を回避しました。日系中堅製薬企業の中国市場への関心が高まっており営業活動を継続した結果、新規案件を受託しており、第4四半期以降の売上への貢献を見込んでいます。

台湾においては、新規案件の獲得に苦戦し、前期に発生した既存案件の中止や案件の終了の影響等を穴埋めすることができず前年同期比で減収、営業赤字が拡大しました。しかしながら、台湾バイオテックのグローバル試験や台湾国内案件の受注獲得の内諾を得るなど、営業面での改善の兆しがみられます。

③ セグメント別の経営成績

CRO事業

当社グループのCRO事業につきましては、売上高は7,538百万円（前年同期比13.2%減）、営業利益は1,182百万円（前年同期比44.5%減）となり、前年同期比で減収減益となりました。

育薬事業

当社グループの育薬事業につきましては、売上高は417百万円（前年同期比26.3%減）、営業損失は27百万円（前年同期は107百万円の営業利益）となり、前年同期比で減収減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,140百万円（6.2%）減少し、17,399百万円となりました。これは、主に現金及び預金、売掛金及び契約資産の減少によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べ583百万円（5.7%）減少し、9,720百万円となりました。これは、主に前受金、預り金が増加する一方、未払金、未払法人税等、長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ556百万円（6.8%）減少し、7,678百万円となりました。これは、主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 概要

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表した予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2025年2月14日)公表いたしました「業績予想の修正及び法人税等調整額(益)の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

② 受注残高の推移

当社グループのCRO事業において受託する治験業務では、1年から3年程度の治験実施期間において、症例数や対象疾患に起因する治験の難易度などにより受託総額が決定します。この実施期間についてクライアントと委受託契約を締結し、契約に従い毎月売上が発生します。育薬事業においても、同程度の期間についてクライアントと委受託契約を締結し、契約に従い毎月売上が発生します。

受注残高は、既に契約を締結済みの受託業務の受注金額の残高であります。これは、今後1年から5年程度の期間で発生する売上高を示しており、当社グループの今後の業績予想の根拠となる指標であります。

表. 受注残高の推移

(単位: 百万円)

	2024年 3月期末 (A)	2025年3月期		増減率% (B-A)/A
		第3四半期末	2025年2月 14日時点 (B)	
受注残高	12,188	10,965	12,427	2.0
地域別	日本	3,877	4,036	4.1
	米国	3,221	3,531	9.6
	欧州	3,655	3,518	△3.7
	アジア	1,434	1,341	△6.5

各地域の受注状況につきましては、以下のとおりです。

日本においては、厳しい市場環境が続いておりますが、複数の新規案件の獲得や契約変更により、2024年3月期末から受注残高は増加いたしました。また、上記に含まれない現在契約締結作業中の欧州バイオテックからの新規案件の他、国内製薬会社からの新規案件など複数の受注内定案件があります。一方、アジア地域においては、台湾や中国で複数の新規案件の契約を締結しましたが、韓国において医療ストライキの影響等により韓国国内での新規受注獲得が想定通りに進まなかったため、2024年3月期末から受注残高が減少いたしました。日本・アジア事業と欧米事業が連携し、海外バイオテックに対して日本・アジア市場への進出を提案するなどの営業活動を粘り強く継続してまいります。

米国においては、新規案件の契約締結や工数増加の契約変更による受注残高の積み上げの結果、2024年3月期末から受注残高が増加いたしました。また、上記受注残高には含まれない複数の契約締結作業中の新規案件がある他、引き続きバイオテックからの引き合いは多く、複数のグローバル案件等の打診を受けており、受注残高を積み上げるべく、営業活動を継続しております。

欧州においては、既存の案件の期間延長や工数を増加する契約変更等による受注の増加がありましたが、既存の受注案件を消化し売上高を計上した結果、2024年3月期末から受注残高が減少いたしました。一方で、米国事業との連携を推し進めたことにより新規案件の受注獲得が進みつつあり、また、上記の受注残高には含まれない契約締結前の案件があります。営業面でグローバル・シナジーをさらに強化することで、欧州を含む新規案件の受注獲得を拡大してまいります。

以上の受注環境のもと、2025年2月14日時点の受注残高は124億円となっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,465,192	6,770,143
売掛金及び契約資産	3,463,780	2,832,428
前払費用	255,432	217,855
立替金	1,265,542	1,463,073
その他	320,723	486,063
貸倒引当金	△21,895	△37,328
流動資産合計	12,748,776	11,732,235
固定資産		
有形固定資産	518,770	422,898
無形固定資産		
のれん	3,547,866	3,364,508
その他	117,467	103,804
無形固定資産合計	3,665,333	3,468,312
投資その他の資産		
投資有価証券	272,198	278,884
長期前払費用	1,382	23,898
差入保証金	384,805	391,326
繰延税金資産	948,648	1,082,076
投資その他の資産合計	1,607,034	1,776,185
固定資産合計	5,791,138	5,667,396
資産合計	18,539,915	17,399,632

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	493,640	400,008
未払金	847,585	579,357
未払費用	349,336	274,167
未払法人税等	264,241	22,005
未払消費税等	22,481	762
前受金	2,521,964	2,761,416
預り金	2,271,085	2,584,689
賞与引当金	199,310	185,947
その他	199,240	140,387
流動負債合計	7,768,885	7,548,743
固定負債		
長期借入金	1,499,950	1,199,944
リース債務	304,677	230,973
退職給付に係る負債	704,710	716,898
その他	26,671	24,342
固定負債合計	2,536,008	2,172,159
負債合計	10,304,894	9,720,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	214,043	214,043
利益剰余金	7,315,200	6,659,485
自己株式	△657,461	△657,464
株主資本合計	6,871,781	6,216,064
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,631	24,003
為替換算調整勘定	1,287,406	1,398,370
退職給付に係る調整累計額	50,201	40,290
その他の包括利益累計額合計	1,363,239	1,462,664
純資産合計	8,235,021	7,678,729
負債純資産合計	18,539,915	17,399,632

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	9,248,662	7,955,222
売上原価	6,276,497	6,097,601
売上総利益	2,972,165	1,857,621
販売費及び一般管理費	2,330,944	2,189,769
営業利益又は営業損失(△)	641,221	△332,148
営業外収益		
受取利息	31,409	41,768
為替差益	—	42,370
投資有価証券評価益	—	578
営業外収益合計	31,409	84,717
営業外費用		
支払利息	13,317	12,548
為替差損	14,929	—
投資有価証券評価損	11,867	1,397
営業外費用合計	40,115	13,946
経常利益又は経常損失(△)	632,515	△261,377
特別利益		
子会社清算益	36,799	—
特別利益合計	36,799	—
特別損失		
固定資産除却損	—	1,038
事業構造改善費用	148,495	—
特別損失合計	148,495	1,038
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	520,819	△262,416
法人税、住民税及び事業税	275,868	162,216
法人税等調整額	△8,596	△107,713
法人税等合計	267,272	54,502
四半期純利益又は四半期純損失(△)	253,546	△316,918
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	253,546	△316,918

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	253,546	△316,918
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△32,964	△1,627
為替換算調整勘定	344,443	110,963
退職給付に係る調整額	△6,606	△9,910
その他の包括利益合計	304,872	99,425
四半期包括利益	558,419	△217,492
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558,419	△217,492

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	CRO事業	育薬事業	計		
売上高					
日本・アジア	3,922,644	555,546	4,478,190	—	4,478,190
米国	2,683,028	—	2,683,028	—	2,683,028
欧州	2,076,919	10,523	2,087,443	—	2,087,443
顧客との契約から生じる収益	8,682,592	566,069	9,248,662	—	9,248,662
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	8,682,592	566,069	9,248,662	—	9,248,662
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,682,592	566,069	9,248,662	—	9,248,662
セグメント利益	2,130,271	107,992	2,238,264	△1,597,042	641,221

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,597,042千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 収益の分解情報である地域ごとの売上高は、サービスの提供地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	CRO事業	育薬事業	計		
売上高					
日本・アジア	2,698,273	404,637	3,102,910	—	3,102,910
米国	2,812,845	—	2,812,845	—	2,812,845
欧州	2,027,043	12,423	2,039,466	—	2,039,466
顧客との契約から生じ る収益	7,538,161	417,060	7,955,222	—	7,955,222
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,538,161	417,060	7,955,222	—	7,955,222
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,538,161	417,060	7,955,222	—	7,955,222
セグメント利益又は損失 (△)	1,182,196	△27,412	1,154,784	△1,486,932	△332,148

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,486,932千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
3. 収益の分解情報である地域ごとの売上高は、サービスの提供地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	129,605千円	124,464千円
のれんの償却額	257,580	276,433